

12月 議会定例会

地方公営企業法の改正に伴い、水道事業会計の自立性の向上と適正な経営を図るため、基金条例の制定及び資本金の額の減少を全会一致で可決しました。

御前崎市議会12月定例会を12月4日から22日間の会期で開催しました。市長提出の平成24年度一般会計補正予算をはじめ、条例の一部改正や制定及び水道事業会計資本金の額の減少など10件が審議され、いずれも原案通り可決しました。なお、一般質問には8名が登壇して市長等の見解を質しました。

予算

「専決処分」の報告及びその承認について（一般会計補正予算（専決第1号））

11月16日の衆議院の解散に伴い、12月16日に行われた第46回衆議院議員選挙、最高裁判所裁判官の国民審査に係る所要額について、市長専決処分により補正したものの。

【補正額】1,600万円

条例

「御前崎市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定」

公聴会の開催や参考人の招致が委員会だけでなく本会議で行われた場合に、証人等への手当の支給ができるように改正するもの。

「御前崎市水道事業基金条例の制定」

地方公営企業法の改正に伴い、内部留保資金を基金として積立てするため、条例制定するもの。

資本金の額の減少

「平成24年度御前崎市水道事業会計資本金の額の減少」

人事

「人権擁護委員候補者の推薦」

任期満了に伴い、人権擁護委員に、引き続き栗林敏治氏（御前崎地区）を推薦することについての意見を適任としたもの。

「人権擁護委員候補者の推薦」

任期満了に伴い、人権擁護委員に、新たに爾見知博氏（白羽地区）を推薦することについての意見を適任としたもの。

◎平成24年度一般会計・特別会計・企業会計補正予算総括表

No.	区分	補正前の額	補正額	計
1	一般会計（専決）	161億5,620万円	1,600万円	161億7,220万円
2	一般会計	161億7,220万円	△1億410万円	160億6,809万円
3	国民健康保険	37億6,900万円	2億2,071万円	39億8,971万円
4	病院事業	44億240万円	2,550万円	44億2,790万円
5	池新田財産区	5,344万円	250万円	5,594万円

※表の金額は、1万円未満を切り捨ててあるため、計が一致しない場合があります。

本会議質疑

曾根正浩

問 御前崎市水道事業基金条例の制定について、資本的収支（4条予算）から一般会計に基金として7億円繰入れ、収益的支出（3条予算）に使用していくのか

答 3条予算は水道事業の運営に充てる予算です。主な経費は、大井川広域水道事業団と県企業局に支払う受水費、減価償却費、人件費、企業債費などです。積み立てた基金は3条予算に繰入れ、使用していきたくと考えております。

問 水道料金の改定をどのように考えているか

答 当面は基金を活用することで、料金改定の必要はないと考えております。

委員会質疑

総務経済委員会

問 御前崎市証人等の実費弁償に関する条例の一部改正の具体的改正の内容は

答 議会運営及び議会の調査権を拡充する目的で、地方自治法の一部改正が行われました。それ

に伴い、これまで常任委員会、特別委員会などではできなかった関係人の出頭や公聴会の開催、参考人の招致などが本会議で行われた場合に実費弁償が支払われるという内容です。

問 参考人が複数の場合の支払いは
答 実費弁償は個々に支払われるもので、数名の方が出席した場合はそれぞれに費用が支払われます。

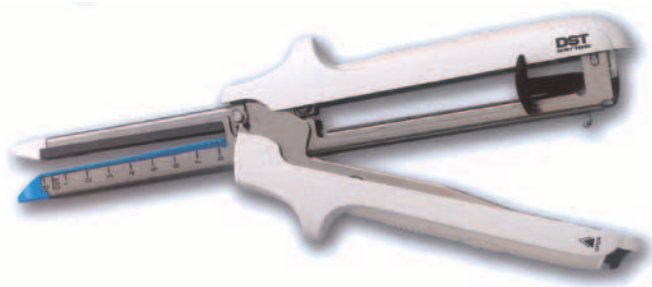
文教厚生委員会

問 国保税改定は来年度が改定年度になるが、どうなるのか

答 国保税は平成22年から24年まで、財政健全化のために値上げしています。基金が2億8千万円あり、税率改定は値上げしない方向で検討していきます。

問 病院事業について、今回の補正で材料費の伸びが大きい

答 薬剤などが多く、9千万円の内7千万円が薬品費で、リウマチ科の薬剤などが中心です。診療材料費は電気メス、傷口ホチキス、眼内レンズなどが主なものです。



傷口ホチキス

意見書

平成24年12月26日

12月定例会における文教厚生委員会付託案件に関する審査意見について

議案第66号 御前崎市水道事業基金条例の制定について
議案第67号 平成24年度御前崎市水道事業会計資本金の額の減少について
(審査意見) 企業会計法改正に伴い、再度企業経営の観点に立って水道事業運営を行うよう求める。

議案第71号 平成24年度御前崎市国民健康保険特別会計予算の補正（第1号）について
(審査意見) 国保の税率については、来年改正年度にあたるが、既に本市の国保税は平成22年、23年、24年と国保財政健全化のために値上げをしている。よって来年度の税率改正については、この経過を十分勘案することを求める。

議案第72号 平成24年度御前崎市病院事業会計予算の補正（第1号）について
(審査意見) 病院の医師不足に対し大橋病院長の職務が過大と思われる。よって、管理者側においては更なる医師確保に全力を尽くすと共に、病院長の職責の軽減に向けて努力されるよう求める。